

2018年度(平成30年度)事業報告

1. 事業の成果

障害を持つ人とその家族は、福祉度や年金についてなど多くの情報を必要とし、身近に相談できる場所を探しています。特に兵庫障害者センターでは、毎月定例として弁護士、社会保険労務士など専門の相談員が相談活動を無料で行い、障害をもつ多くの人たちの支えとなっています。また、平日には電話による相談を必要に応じて受けているので、患者・家族の心のよりどころとなっています。

「災害と障害者のつどい」を連続して開催し、県内の自治体に対して「要援護者に対する支援体制について」また、福祉避難所として自治体と境地进行している施設を対象とした「災害時の避難について」のアンケートを実施・分析しました。結果を見ると、自治体の備えに対する考え方がまだまだ不十分であると感じています。

障害者団体の活動を支援する場所としての事務所・会議室の活用も成果があり、団体間の情報交換の場として役立っています。さまざまな障害者とその家族のための支援活動は着実に成果を上げています。

2. 特定非営利活動に関する事業

(1) 医療・福祉・教育・生活など暮らしに関する相談助言と支援事業

弁護士さんが輪番で必ずきてくださる、社会福祉労務士が2名来所、その他子どもに関わる相談を受ける人など、多くの方が協力してくださり相談体制は充実しています。

(2) 医療・福祉・教育・生活など暮らしに関する調査・研究と情報提供、及び各種つどい開催事業

日時	相談者	相談内容	対応者
2018年4月14日	障害者と家族 2名	年金受給、施設の対応、	弁護士、社労士他
2018年5月12日	障害者と家族 1名	年金	弁護士、実務者
2018年6月9日	障害者と家族 1名	くらしと年金	弁護士、社労士
2018年7月14日	障害者と家族 1名	相続のこと年金	弁護士、社労士他
2018年8月11日	障害者と家族 3名	生活のこと、くらしと年金	弁護士、社労士他
2018年9月8日	障害者と家族 2名	年金受給のこと	弁護士、社労士他
2018年10月13日	障害者と家族 2名	生活、年金	弁護士、社労士他
2018年11月10日	障害者と家族 1名	障害年金、就労問題など	弁護士、社労士他
2018年12月8日	障害者と家族 2名	生活保護、くらしと年金	弁護士、社労士他
2019年1月12日	障害者と家族 2名	生活保護、年金	弁護士、社労士他
2019年2月9日	障害者と家族 1名	カードの不正使用、生活	弁護士、社労士他
2019年3月9日	障害者と家族 2名	年金支給停止、生活保護	弁護士、社労士他
電話相談随時	障害者本人と家族からの相談多数	年金受給、生活保護、日常生活の支援、就労支援のこと、障害者虐待の訴え、傾聴	社労士、実務者 社会福祉士他

A) 「障害者権利条約を暮らしに活かす」を共通テーマとした学習会を開催した。

第1回 「障害は迷惑じゃない」

日時 2018年5月12日(土)

会場 神戸市障害者福祉センター

講師 井上 吉郎さん

参加者 23人

第2回 「優生保護法被害を考えるつどい」

日時 2018年12月22日(土)

会場 あすてっぷ KOBE

講師・報告者 井上 英夫さん、利光 恵子さん、兵庫訴訟弁護団、
嘉田 眞典さん、原告(2名)

参加者 170人

B) 阪神・淡路大震災から24年。被災地として障害者に対する避難の体制がどう整備されたか、どんな課題があるか整理し、今後どのような体制づくりが必要なのかを考えるために「災害と障害のつどい」を開催しました。

2018年度「災害と障害者のつどい～災害にどう備えるか」の開催

①日時 2019年1月27日(日) 13:00～16:30

②会場 あすてっぷ KOBE セミナー1.2

③内容

講演

「京都府災害派遣福祉チーム(京都 DWAT)について」

華頂短期大学幼児教育学科 学科長 教授 武田 康晴氏

一般避難所における災害関連死が問題となり、要配慮者の名簿整理や、避難所の整備など災害派遣福祉チーム(DWAT)が、生活支援を担う福祉チームのシステム構築に取り組んでいる。

講演

「兵庫県における要援護者支援 マイプランづくりの取り組み」

兵庫県防災企画部防災企画課 野田 政裕氏

避難行動要支援者の支援について、自治体が作成する支援者名簿作成、や利用について地域との連携の大切さ、マイプランづくりについて話した。

調査報告

「県内自治体及び各福祉避難所に関するアンケート調査について」

神戸大学大学院工学研究科研究員 大西 一嘉氏

人と防災未来センター研究員 木作 尚子氏

自治体調査では、福祉避難所・福祉避難室の整備状況と要配慮者名簿の取り扱いについての課題。福祉避難所の調査では、避難受け入れる要配慮者の把握、避難所としての備蓄の問題など機能させるための課題が浮き彫りとなった。しかし、これまでの調査の成果か、まとめを見ていると各自治体とも少しずつでも取り組みが進んでいるように感じた。

ディスカッション

災害と障害者のもつ問題について多くの質問が寄せられて、その一つひとつに答えていただいた。「障害者の立場にたって、どういうやり方をするとうまくいくのか」を、それぞれの立場の違いを超えて一緒に考え、必要な備えをしていくことが求められると感じた。

④ 参加者 78名

(C) 情報提供事業

各種事業の計画等の開催に際してニュースを発行し、事業予定や開催の様子を伝えました。

3 会議報告

① 通常総会の開催

- (1) 日 時 2018年5月12日(日) 13:00～
- (2) 会 場 神戸市障害者センター 会議室
- (3) 出席者 正会員 個人 16名中 出席 7名 委任状 9名
正会員 団体 7団体中 出席 6団体
- (4) 議 事 2017年度の事業報告と収支報告、監査報告について
2018年度 事業計画と予算の承認

② 理事会の開催

- 第1回理事会 2018年4月27日(金)
19:00～20:40 出席者 6名(委任状 1名)
- 第2回理事会 2018年5月17日(木)
19:00～19:30 出席者 8名(委任状 2名)
- 第3回理事会 2018年7月13日(金)
19:00～20:20 出席者 7名(委任状 1名)
- 第4回理事会 2018年8月30日(金)
19:00～20:35 出席者 7名(委任状 1名)
- 第5回理事会 2018年10月30日(火)
19:00～20:15 出席者 8名
- 第6回理事会 2018年12月3日(月)
19:00～20:30 出席者 8名
- 第7回理事会 2019年1月15日(月)
19:00～20:40 出席者 8名
- 第8回理事会 2019年3月26日(火)
19:00～20:30 出席者 8名

(2) 事務局体制

①事務局長；井上 義治

事務局スタッフ；会計 木村 宏美 庶務 中尾 暁子

②ミーティング

毎週火曜日 10時から1時間程度 週間の予定等打合せ

(3) 会員

① 正会員 団体 8団体 個人 15名

② 賛助会員 個人 9名

以上